

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	脳血管障害における失調の機序と予後予測
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象は新潟大学医歯学総合病院に2000年4月1日から2024年9月31日までに入院した方（20歳から99歳まで）で、当科的評価で脳血管障害の診断となった患者さんを対象とします。
③概要	脳血管障害（脳梗塞および脳出血）は、障害される部位に応じ、失語や麻痺など、症状は多岐にわたります。失語や麻痺以外に、失調（手足・体幹をスムーズに動かせない）症状が目立つ患者さんもあり、社会復帰や、退院支援を行う上で、重要な症状となります。本研究で患者さんの電子カルテの情報を参考にし、障害部位に応じた失調の症状の程度や、検査結果、治療の効きやすさなど、脳血管障害における失調の機序と予後の予測について、検証します。
③ 申請番号	2024-0180
⑤研究の目的・意義	患者さんの電子カルテ情報から、失調の症状が体のどの部位に生じ、どのような検査所見があり、どのような経過をたどるのか、また患者さんごとに治療の効果に差はあるのか、などを詳しく調べます。これによって、経過や治療の効きやすさに影響があるような要因が明らかになれば、社会復帰や、退院支援に役立てることができると考えています。
⑥研究期間	倫理委員会承認後から令和10年3月31日までの約3.5年間
⑦情報の利用目的及び 利用方法（他の機関へ 提供される場合はその 方法を含む。）	電子カルテに保存されている情報を用います。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する 情報の項目	診療記録：年齢・性別、病歴、診察所見、検査項目（血液検査、電気生理学的検査、MRI 検査）、治療内容、治療後の経過などを用います。
⑨利用する者の範囲	新潟大学脳研究所脳神経内科、新潟大学医歯学総合病院脳神経内科
⑩試料・情報の管理に ついて責任を有する者	新潟大学脳研究所 脳神経内科 助教 坪口晋太郎

④お問い合わせ先	住所 新潟市中央区旭町通 1-757 新潟大学脳研究所 脳 神経内科 電話番号 025-227-0666
----------	--